

# 第51期中間報告

平成20年10月1日から平成21年3月31日まで



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととおよろこび申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社は平成21年3月31日をもって、第51期上半期（平成20年10月1日から平成21年3月31日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます、あわせて平素のご支援に対し、心より厚くお礼申し上げます。

平成21年6月

代表取締役社長

西尾 公志

## 事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米国のサブプライムローン問題に起因する世界的な需要の冷え込みにより、自動車・電機メーカー等の製造・輸出産業の減産が鉄鋼・石油化学等の素材産業にも波及し、景気後退が加速しました。また円高・株安による企業業績の悪化から設備投資の抑制や個人消費が低迷し、先行きに厳しさが増してまいりました。建設業界におきましても、公共投資の減少と併せて民間設備投資も景気後退により抑制され、不動産市況の低迷から関連企業の大規模倒産が相次ぐ等一段と厳しい経営環境となりました。

このような状況の中、提案営業による差別化商品の普及とノウハウ蓄積、新分野におけるレンタル需要の発掘、当社グループ間の連携を活かした営業、総合評価入札制度に対応した商品の導入や社内体制の構築等に努めたものの工事量の減少をカバーするには至らず、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、連結売上高37,826百万円、営業利益2,402百万円、経常利益2,318百万円となりました。四半期純利益は、連結子会社での繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等調整額計上等により622百万円となりました。

### ○都市型建機市場

都市型建機市場では、輸出産業等の企業業績の悪化から民間設備投資の縮小・延期が相次いだこと、依然とした公共工事縮小を背景として厳しさが増してまいりました。

建築関連工事におきましては、首都圏の再開発工事やオフィスビル建替え工事の他架橋工事や工場建設、発電所の解体・耐震補強工事等でタワークレーンが前年並みの売上を確保した他、関西圏では前期から既に参入している電機・鉄鋼メーカー工場の建設・メンテナンス工事で売上拡大を目指しましたが、企業の設備投資抑制の動きが市場全体へ広がる中では需要の落ち込みを補うには至りませんでした。

道路・土木関連工事につきましては、公共投資の減少や民間設備投資の縮小に伴い工事量が落ち込み、厳しい受注環境下、羽田空港舗装・ターミナル工事や高速道路メンテナンス工事等で確実に受注を重ねた他、かねてより取り組んでまいりました道路工事向け情報化施工が大型現場から小規模な工事現場へ定着してきたこと、新たに設立されたニシオワークサポート(株)との連携による、建設工法の進化や機械性能の向上、安全対策の強化に精通した人材の確保とノウハウ提供等他社との差別化を図ってまいりました。

その結果、都市型建機市場での売上高は24,387百万円、営業利益は2,215百万円となりました。

また、第1四半期連結会計期間より、ニシオワークサポート(株)が連結の対象となっております。

### ○郊外型建機市場

郊外型建機市場では、都市型同様、公共投資の減少やこれまでの景気の牽引役であった輸出産業の業績悪化による製造業を中心とした設備投資の見直しや延期の動きが広がる等、一段と厳しい市況となりました。

建築関連工事におきましては、前期からの先行営業や差別化商品による提案営業により電機・鉄鋼・自動車メーカー等の工場・倉庫メンテナンス工事において高所作業車等の建築関連機器の売上を積み上げてまいりましたが、長引く不況の影響で民間設備投資抑制の影響を受け、売上は前年を下回る結果となりました。

道路土木関連工事では、大型アスファルトフィニッシャーの活用により、山形道や北関東道等の大型工事から地元土木工事まで幅広く受注した他、空港舗装工事において情報化施工実績を積み重ねる等売上確保に努めてまいりましたが工事量の減少を補うには至りませんでした。

この他海外市場においては、自動車・石油化学プラント関係の工事を中心に、新規案件に一部延期が見られるもののプロジェクト工事が順調であり、かねてより取り組んでまいりました高所作業車の増車により売上を伸ばし、新中期計画で掲げた異業種ユーザーの研究とアジア市場におけるノウハウ蓄積に努めました。

このような施策により売上確保に努めた結果、郊外型建機市場での売上高は9,719百万円、営業利益は787百万円となりました。

また、第1四半期連結会計期間より、THAI RENT ALL CO., LTD.及びニシオレントオール北海道(株)が連結の対象となっております。

### ○イベント・産業界他

イベント・産業界市場では、景気の悪化を背景として企業のコスト削減や地方自治体の予算縮小により販促イベントや展示会、文化・スポーツイベント等の中止、規模縮小の影響を受け、厳しい受注環境となりました。このような状況下、主力商品である映像機器

やアルホールテントの保有量拡大と、新商品としてLEDパネルを組み込んだ屋内展示ブース用商品の導入・研究を進め、デザイン性だけでなく環境面や現場での施工・維持コスト削減を提案しながら安定供給と新規受注に努めてまいりました。その結果、屋外イベントにおきましてはスポーツ・文化イベントで、屋内イベントにおきましては就職展や技術展、メーカーの販促イベント等で受注いたしました。各地での市場縮小のあおりを受け売上は前年を下回り、イベント・産業界他での売上高は3,718百万円、営業利益は16百万円となりました。

#### 当社グループの財産及び損益の状況の推移

区分	期別	第50期第2四半期累計	第51期第2四半期累計	第50期
		(自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)	(自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日)	(自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)
売上高		41,605 百万円	37,826 百万円	76,484 百万円
営業利益		3,978 百万円	2,402 百万円	3,459 百万円
経常利益		4,007 百万円	2,318 百万円	3,444 百万円
四半期(当期)純利益		2,218 百万円	622 百万円	1,253 百万円
1株当たり四半期(当期)純利益		82.99 円	23.28 円	46.87 円
総資産		99,563 百万円	93,532 百万円	88,385 百万円
純資産		49,248 百万円	48,013 百万円	48,139 百万円

(注) 記載金額は、単位未満を切捨てて表示しております。

通期の見通しについては、今後政府の景気対策により公共事業の増加や、メーカー各社の在庫調整の進展により輸出産業の回復が見込まれる等景況はやや持ち直すと思われるものの、急激に回復することは見込めず、建設業界におきましても受注の縮小は避けられないものと思われまます。

当社グループといたしましては、建機市場は更なる経営合理化・効率化の動きが求められ、レンタルへの依存が高まるものと予想しております。これら市場の緊縮をビジネスチャンスと捉え、既存の分野では合理化・効率化を主眼に商品展開と提案営業を進め、また新分野におけるレンタル需要発掘のため市場研究と商品導入に努めシェアアップを図ってまいります。

イベント・産業界市場では、商品充実を継続しながら、レンタルサブライセンターとしての役割を發揮するためのインフラ整備を進めてまいります。

このような施策により、もてる経営資源を有効活用して企業価値の拡大を達成すべく従業員一同邁進していく所存ですので、株主の皆様には何卒格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### 会社の概要

(平成21年3月31日現在)

- 社 名 西尾レントオール株式会社
- 設立(創業) 昭和34年10月
- 資本金 6,045,761,440円
- 従業員数 1,321名
- 主な事業内容 総合レンタル(何でも貸します)業

建設機械(土木・道路機械、高所作業機械、建築機械、仮設機材、その他)全般  
イベント・展示会用品、通信情報機器、一般産業用機器、その他

上記事業で取扱う物品の販売と修理整備

#### 株式の状況

(平成21年3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 51,335,700株
- ②発行済株式の総数 27,089,764株
- ③株主数 3,108名

#### 役員

(平成21年3月31日現在)

代表取締役社長	西尾公志
常務取締役	外村圭弘
取締役	多貝隆一
取締役	新田和光
取締役	芝本崎茂夫
取締役	山辻村光敏
常勤監査役	堀井隆雄
監査役	鴻本達哲
監査役	島中野
監査役	眞野淳

#### グループ会社

(平成21年3月31日現在)

[連結子会社]  
サコス株式会社  
株式会社三央  
株式会社アルアンドアル  
ニシオワークサポート株式会社  
ニシオティアンドエム株式会社  
株式会社トンネルのレンタル  
ニシオレントオール 北海道株式会社  
ニシオレントオール マレーシア社  
ニシオレントオール シンガポール社  
タイレントオール社  
株式会社大塚工場  
西尾開発株式会社  
[非連結子会社]  
システムサポート株式会社  
ニシオレントオール コリア社  
[持分法適用関連会社]  
日本スピードシヨア株式会社

## 四半期連結貸借対照表

科目	期別			科目	期別		
	第50期 第2四半期 連結会計期間末 (平成20年3月31日現在)	第51期 第2四半期 連結会計期間末 (平成21年3月31日現在)	第50期 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日現在)		第50期 第2四半期 連結会計期間末 (平成20年3月31日現在)	第51期 第2四半期 連結会計期間末 (平成21年3月31日現在)	第50期 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日現在)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円
<b>I 流動資産</b>				<b>I 流動負債</b>			
1. 現金及び預金	13,191,005	14,652,322	12,120,671	1. 支払手形及び買掛金	13,938,410	12,242,392	11,628,924
2. 受取手形及び買掛金	26,940,997	23,536,084	22,433,029	2. 短期借入金	3,950,000	4,000,000	3,900,000
3. 有価証券	299,220	97,190	85,390	3. リース債務	—	278,227	—
4. 商品及び製品	483,295	330,667	455,382	4. 1年内返済予定の長期借入金	3,792,700	241,700	3,241,500
5. 仕掛品	38,970	5,115	24,370	5. 1年内償還予定の社債	920,000	620,000	870,000
6. 原材料及び貯蔵品	484,532	391,843	363,770	6. 未払法人税等	1,126,414	1,176,154	284,434
7. その他	5,292,810	2,950,946	3,563,519	7. 賞与引当金	1,258,050	1,207,665	1,135,543
貸倒引当金	△ 317,086	△ 296,015	△ 325,476	8. 役員賞与引当金	32,355	17,700	36,249
<b>流動資産合計</b>	<b>46,413,744</b>	<b>41,668,155</b>	<b>38,720,658</b>	9. その他	12,135,358	8,504,500	5,931,798
<b>II 固定資産</b>				<b>流動負債合計</b>	<b>37,153,289</b>	<b>28,288,339</b>	<b>27,028,449</b>
1. 有形固定資産				<b>II 固定負債</b>			
(1) 貸与資産(純額)	20,815,592	20,557,171	18,006,563	1. 社債	2,270,000	1,650,000	1,960,000
(2) 土地	15,823,160	16,336,427	16,088,055	2. 長期借入金	10,317,200	13,658,900	10,628,700
(3) その他(純額)	7,296,916	7,193,687	6,944,890	3. リース債務	—	1,421,714	—
<b>有形固定資産合計</b>	<b>43,935,669</b>	<b>44,087,285</b>	<b>41,039,509</b>	4. 退職給付引当金	158,340	166,361	162,218
2. 無形固定資産	73,257	105,065	86,712	5. 役員退職慰労引当金	218,027	86,910	238,490
3. 投資その他の資産				6. その他	198,161	246,989	227,973
(1) その他	9,558,230	8,595,518	9,268,729	<b>固定負債合計</b>	<b>13,161,729</b>	<b>17,230,875</b>	<b>13,217,382</b>
貸倒引当金	△ 417,036	△ 923,277	△ 729,820	<b>負債合計</b>	<b>50,315,018</b>	<b>45,519,215</b>	<b>40,245,831</b>
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>9,141,193</b>	<b>7,672,241</b>	<b>8,538,908</b>	(純資産の部)			
<b>固定資産合計</b>	<b>53,150,119</b>	<b>51,864,592</b>	<b>49,665,130</b>	<b>I 株主資本</b>			
<b>資産合計</b>	<b>99,563,864</b>	<b>93,532,747</b>	<b>88,385,788</b>	1. 資本金	6,045,761	6,045,761	6,045,761
				2. 資本剰余金	7,355,750	7,355,750	7,355,750
				3. 利益剰余金	34,875,649	34,034,736	33,910,027
				4. 自己株式	△ 669,398	△ 672,702	△ 670,174
				<b>株主資本合計</b>	<b>47,607,762</b>	<b>46,763,545</b>	<b>46,641,364</b>
				<b>II 評価・換算差額等</b>			
				1. その他有価証券評価差額金	32,892	△ 477	△ 5,029
				2. 為替換算調整勘定	84,914	△ 141,081	58,106
				<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>117,806</b>	<b>△ 141,559</b>	<b>53,076</b>
				<b>III 少数株主持分</b>	<b>1,523,275</b>	<b>1,391,545</b>	<b>1,445,516</b>
				<b>純資産合計</b>	<b>49,248,845</b>	<b>48,013,531</b>	<b>48,139,957</b>
				<b>負債純資産合計</b>	<b>99,563,864</b>	<b>93,532,747</b>	<b>88,385,788</b>

(注) 1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」を適用しております。従いまして、当四半期連結財務諸表と前四半期連結財務諸表とは、作成基準が異なるため前年比較に関する情報は参考として記載しております。

	(前第2四半期)	(当第2四半期)	(前 期)
2. 有形固定資産減価償却累計額	70,448,136千円	76,625,915千円	74,367,113千円
3. 貸与資産に含まれるリース資産(純額)	—千円	1,364,883千円	—千円
4. 担保に供している資産	1,112,740千円	1,095,873千円	1,104,185千円
5. 受取手形裏書譲渡高	—千円	4,200千円	—千円
受取手形割引高	97,020千円	97,590千円	—千円

# 四半期連結損益計算書

科 目	期 別		第50期 第2四半期	第51期 第2四半期	第50期
			連結累計期間	連結累計期間	要約連結損益計算書
			(自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)	(自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日)	(自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)
I 売上高		41,605,162 千円	37,826,328 千円	76,484,187 千円	
II 売上原価		25,519,314	22,878,062	49,008,167	
売上総利益		16,085,848	14,948,266	27,476,020	
III 販売費及び一般管理費		12,107,300	12,545,457	24,016,452	
営業利益		3,978,548	2,402,808	3,459,567	
IV 営業外収益					
1. 受取利息		29,255	14,431	51,685	
2. 受取配当金		3,620	2,275	13,538	
3. 持分法による投資利益		132,508	70,355	136,263	
4. その他		207,821	179,014	385,413	
営業外収益合計		373,206	266,076	586,900	
V 営業外費用					
1. 支払利息		163,560	167,483	316,428	
2. 為替差損		132,388	133,001	167,927	
3. その他		48,344	49,715	117,437	
営業外費用合計		344,293	350,199	601,793	
経常利益		4,007,460	2,318,685	3,444,674	
VI 特別利益					
1. 固定資産売却益		13,282	1,922	19,850	
2. 投資有価証券売却益		—	—	13,984	
3. 貸倒引当金戻入額		8,296	—	—	
4. 受取保険金		—	100,000	—	
5. 取用補償金		—	10,881	—	
特別利益合計		21,579	112,803	33,834	
VII 特別損失					
1. 固定資産除売却損		111,761	71,082	157,502	
2. 投資有価証券売却損		—	—	508	
3. 投資有価証券評価損		3,320	500	9,857	
4. たな卸資産評価損		—	51,436	—	
特別損失合計		115,081	123,019	167,868	
税金等調整前四半期（当期）純利益		3,913,958	2,308,469	3,310,640	
法人税、住民税及び事業税		1,148,417	1,185,731	700,264	
法人税等調整額		468,254	600,961	1,354,994	
法人税等合計		1,616,672	1,786,693	2,055,259	
少数株主利益又は損失（△）		78,426	△100,554	2,143	
四半期（当期）純利益		2,218,859	622,330	1,253,238	

(注)

1株当たり四半期（当期）純利益金額

(前第2四半期連結累計期間)

82円99銭

(当第2四半期連結累計期間)

23円28銭

(前 期)

46円87銭

## 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年9月30日残高	6,045,761	7,355,750	33,910,027	△ 670,174	46,641,364
第2四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 534,707		△ 534,707
四半期純利益			622,330		622,330
連結子会社の増加			37,086		37,086
自己株式の取得				△ 2,528	△ 2,528
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)					—
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	124,709	△ 2,528	122,181
平成21年3月31日残高	6,045,761	7,355,750	34,034,736	△ 672,702	46,763,545

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成20年9月30日残高	△ 5,029	58,106	53,076	1,445,516	48,139,957
第2四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			—		△ 534,707
四半期純利益			—		622,330
連結子会社の増加			—		37,086
自己株式の取得			—		△ 2,528
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)	4,552	△ 199,187	△ 194,635	△ 53,970	△ 248,606
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	4,552	△ 199,187	△ 194,635	△ 53,970	△ 126,425
平成21年3月31日残高	△ 477	△ 141,081	△ 141,559	1,391,545	48,013,531

# 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

第51期第2四半期連結累計期間（自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日）

区分	金額（千円）	区分	金額（千円）
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	2,308,469	短期貸付金の増減額	2,859
減価償却費	5,185,607	有形固定資産の取得による支出	△ 616,623
貸倒引当金の増減額	165,709	有形固定資産の売却による収入	12,004
賞与引当金の増減額	72,528	無形固定資産の取得による支出	△ 19,605
役員賞与引当金の増減額	△ 18,549	投資有価証券の取得による支出	△ 16,543
退職給付引当金の増減額	4,143	関係会社株式の取得による支出	△ 500
役員退職慰労引当金の増減額	△ 151,580	子会社の自己株式の取得による支出	△ 4
受取利息及び受取配当金	△ 16,706	長期貸付けによる支出	△ 50,000
支払利息	167,483	長期貸付金の回収による収入	39,564
持分法による投資損益	△ 70,355	敷金及び保証金の差入による支出	△ 73,547
関係会社株式評価損	500	敷金及び保証金の回収による収入	78,513
固定資産除売却損益	69,160	その他	△ 39
賃貸資産の売却による原価振替高	156,918	<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 643,921</b>
賃貸資産の取得による支出	△ 4,192,423	<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
売上債権の増減額	△ 997,226	短期借入金の純増減額	100,000
たな卸資産の増減額	115,362	リース債務の返済による支出	△ 61,873
仕入債務の増減額	612,535	長期借入れによる収入	3,100,000
その他	268,679	長期借入金の返済による支出	△ 3,069,600
<b>小計</b>	<b>3,680,255</b>	社債の償還による支出	△ 560,000
利息及び配当金の受取額	36,844	自己株式の取得による支出	△ 2,528
利息の支払額	△ 167,715	配当金の支払額	△ 534,707
法人税等の還付額	541,529	少数株主への配当金の支払額	△ 39,236
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,090,914</b>	<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,067,945</b>
		<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△ 24,952</b>
		<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>2,354,094</b>
		<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>12,120,671</b>
		<b>VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>177,556</b>
		<b>VIII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>14,652,322</b>

## 四半期貸借対照表

期別 科目	第50期			期別 科目	第50期		
	第2四半期 会計期間末 (平成20年3月31日現在)	第2四半期 会計期間末 (平成21年3月31日現在)	第50期 要約貸借対照表 (平成20年9月30日現在)		第2四半期 会計期間末 (平成20年3月31日現在)	第2四半期 会計期間末 (平成21年3月31日現在)	第50期 要約貸借対照表 (平成20年9月30日現在)
(資産の部)	千円	千円	千円	(負債の部)	千円	千円	千円
<b>I 流動資産</b>				<b>I 流動負債</b>			
1. 現金及び預金	9,984,177	11,888,723	8,878,535	1. 買掛金	9,601,179	8,707,366	7,710,042
2. 受取手形及び売掛金	18,323,513	17,092,618	15,199,058	2. 短期借入金	3,350,000	3,300,000	3,300,000
3. 商品及び製品	171,900	176,834	208,519	3. リース債務	—	197,116	—
4. 原材料及び貯蔵品	164,125	160,367	147,571	4. 1年内返済予定の長期借入金	3,650,000	150,000	3,150,000
5. その他	5,823,222	3,871,049	3,561,317	5. 未払法人税等	878,840	1,116,656	76,545
貸倒引当金	△ 175,130	△ 169,082	△ 160,958	6. 賞与引当金	854,000	841,000	694,000
<b>流動資産合計</b>	<b>34,291,809</b>	<b>33,020,510</b>	<b>27,834,044</b>	7. 役員賞与引当金	18,000	12,000	20,000
<b>II 固定資産</b>				8. 設備未払金	9,406,512	5,823,507	3,565,655
1. 有形固定資産				9. その他	1,449,946	1,435,960	1,181,005
(1) 貸与資産(純額)	18,567,757	17,307,177	15,787,862	<b>流動負債合計</b>	<b>29,208,479</b>	<b>21,583,607</b>	<b>19,697,249</b>
(2) 土地	9,817,887	10,331,295	10,080,765	<b>II 固定負債</b>			
(3) その他(純額)	4,037,160	3,644,913	3,686,370	1. 長期借入金	9,618,700	12,968,700	9,968,700
<b>有形固定資産合計</b>	<b>32,422,805</b>	<b>31,283,387</b>	<b>29,554,997</b>	2. リース債務	—	1,118,576	—
2. 無形固定資産	59,815	91,621	77,227	3. その他	140,869	143,548	182,396
3. 投資その他の資産				<b>固定負債合計</b>	<b>9,759,569</b>	<b>14,230,824</b>	<b>10,151,096</b>
(1) 関係会社株式	10,526,008	10,676,008	10,526,008	<b>負債合計</b>	<b>38,968,048</b>	<b>35,814,431</b>	<b>29,848,346</b>
(2) その他	5,193,945	4,858,912	5,102,342	(純資産の部)			
貸倒引当金	△ 224,409	△ 356,917	△ 353,041	<b>I 株主資本</b>			
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>15,495,544</b>	<b>15,178,003</b>	<b>15,275,309</b>	1. 資本金	6,045,761	6,045,761	6,045,761
<b>固定資産合計</b>	<b>47,978,165</b>	<b>46,553,011</b>	<b>44,907,534</b>	2. 資本剰余金			
<b>資産合計</b>	<b>82,269,975</b>	<b>79,573,522</b>	<b>72,741,578</b>	(1) 資本準備金	7,355,750	7,355,750	7,355,750
				<b>資本剰余金合計</b>	<b>7,355,750</b>	<b>7,355,750</b>	<b>7,355,750</b>
				3. 利益剰余金			
				(1) 利益準備金	805,000	805,000	805,000
				(2) その他利益剰余金			
				固定資産圧縮積立金	87,318	—	—
				特別償却準備金	977	—	—
				別途積立金	25,900,000	27,100,000	25,900,000
				繰越利益剰余金	3,732,825	3,117,572	3,431,474
				<b>利益剰余金合計</b>	<b>30,526,120</b>	<b>31,022,572</b>	<b>30,136,474</b>
				4. 自己株式	△ 669,398	△ 672,702	△ 670,174
				<b>株主資本合計</b>	<b>43,258,234</b>	<b>43,751,381</b>	<b>42,867,811</b>
				<b>II 評価・換算差額等</b>			
				1. その他有価証券評価差額金	43,692	7,708	25,420
				<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>43,692</b>	<b>7,708</b>	<b>25,420</b>
				<b>純資産合計</b>	<b>43,301,926</b>	<b>43,759,090</b>	<b>42,893,232</b>
				<b>負債純資産合計</b>	<b>82,269,975</b>	<b>79,573,522</b>	<b>72,741,578</b>

(注) (前第2四半期) (当第2四半期) (前期)  
有形固定資産減価償却累計額 63,013,344千円 65,465,605千円 66,490,418千円



# 四半期損益計算書

科 目	期 別	第50期第2四半期	第51期第2四半期	第50期
		累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)	累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日)	要約損益計算書 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)
		千円	千円	千円
I 売上高		29,963,481	28,607,036	55,003,439
II 売上原価		18,766,558	17,683,220	36,155,629
売上総利益		11,196,922	10,923,816	18,847,810
III 販売費及び一般管理費		8,636,594	8,749,453	16,798,896
営業利益		2,560,327	2,174,362	2,048,913
IV 営業外収益				
1. 受取利息		66,497	53,596	127,905
2. 受取配当金		642,349	303,549	652,025
3. その他		231,694	229,478	408,116
営業外収益合計		940,541	586,624	1,188,047
V 営業外費用				
1. 支払利息		123,726	132,085	241,292
2. 為替差損		135,625	124,886	175,883
3. その他		51,677	77,189	139,114
営業外費用合計		311,030	334,161	556,290
経常利益		3,189,838	2,426,825	2,680,671
VI 特別利益				
1. 固定資産売却益		13,196	1,316	19,768
2. 投資有価証券売却益		—	—	13,984
3. 貸倒引当金戻入額		8,354	—	—
4. 収用補償金		—	10,881	—
特別利益合計		21,551	12,198	33,752
VII 特別損失				
1. 固定資産除売却損		109,752	65,268	141,532
2. 投資有価証券評価損		—	—	5,156
3. 関係会社株式評価損		—	500	—
4. たな卸資産評価損		—	41,915	—
特別損失合計		109,752	107,683	146,688
税引前四半期(当期)純利益		3,101,637	2,331,340	2,567,735
法人税、住民税及び事業税		912,331	1,113,254	434,118
法人税等調整額		149,686	△ 202,719	483,643
四半期(当期)純利益		2,039,619	1,420,805	1,649,973

(注)

1 株当たり四半期(当期)純利益金額

(前第2四半期累計期間)

76円29銭

(当第2四半期累計期間)

53円15銭

(前期)

61円71銭

# 四半期株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本								株主資本 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式			
		資本 準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金					利益剰余金 合計
					別途 積立金	繰越利益 剰余金				
平成20年 9 月30日残高	6,045,761	7,355,750	7,355,750	805,000	25,900,000	3,431,474	30,136,474	△ 670,174	42,867,811	
第2四半期累計期間中の変動額										
剰余金の配当			—			△ 534,707	△ 534,707		△ 534,707	
別途積立金の積立て			—		1,200,000	△ 1,200,000	—		—	
四半期純利益			—			1,420,805	1,420,805		1,420,805	
自己株式の取得			—				—	△ 2,528	△ 2,528	
株主資本以外の項目の第2四半期累計 期間中の変動額（純額）			—				—		—	
第2四半期累計期間中の変動額合計	—	—	—	—	1,200,000	△ 313,902	886,097	△ 2,528	883,569	
平成21年 3 月31日残高	6,045,761	7,355,750	7,355,750	805,000	27,100,000	3,117,572	31,022,572	△ 672,702	43,751,381	

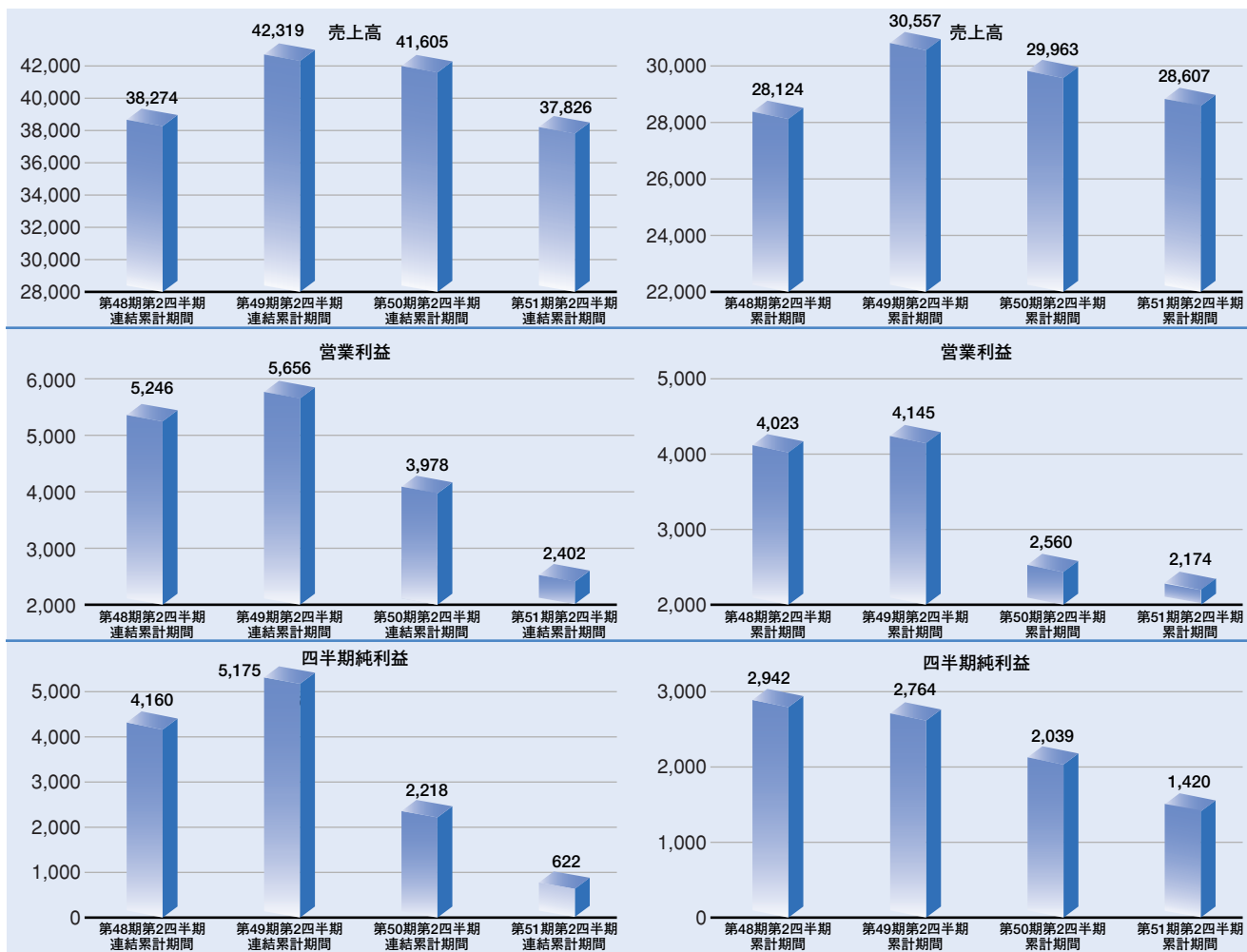
	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年 9 月30日残高	25,420	25,420	42,893,232
第2四半期累計期間中の変動額			
剰余金の配当			△ 534,707
別途積立金の積立て			—
四半期純利益			1,420,805
自己株式の取得			△ 2,528
株主資本以外の項目の第2四半期累計 期間中の変動額（純額）	△ 17,711	△ 17,711	△ 17,711
第2四半期累計期間中の変動額合計	△ 17,711	△ 17,711	865,857
平成21年 3 月31日残高	7,708	7,708	43,759,090

# 財務ハイライト

(連結)

(単体)

(単位：百万円)



## 【表紙写真】～「環境・安全・効率化」をテーマとした取り組み事例について～

当社グループは「環境・安全・効率化」をテーマとして役立つ機材をハードとソフトの両面から研究し、開発しております。例えば、建機レンタル部門では、総合評価入札制度対応の一環で米国製アスファルト舗装密度測定器「PQI301」の総代理店として、レンタル・販売の開始（表紙写真 中央上）や、レンタル商品の在庫管理の省力化・高度化と顧客サービスの充実を目的にICタグを活用した「レンタル機材現場管理システム」の開発（表紙写真 左下）の他、石油化学工場等の工場内での移動運搬手段として「防爆仕様構内運搬車（検定申請中）」を製作・導入（表紙写真 右下）し、設備・工場メンテナンス業者の開拓を進めております。

またイベント展示会部門ではLEDパネルを組み込んだ屋内展示ブース「T-WABE」の導入（表紙写真 右上）により、新規受注につなげております。当社グループの主たる顧客である建設業界を取り巻く環境は非常に厳しい状況下にありますが、このようなことを一つの武器として、今後もきめ細かい対応で乗り切っております。

## 株主メモ

事業年度 10月1日～翌年9月30日

期末配当金  
受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年12月

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒530-0004  
大阪市北区堂島浜一丁目1番5号  
電話 0120-094-777（通話料無料）

上場金融商品取引所 大阪証券取引所

公告方法 電子公告により行う  
公告掲載URL  
<http://www.nishio-rent.co.jp/>  
ただし、電子公告によることができない事故  
その他のやむを得ない事由が生じたときは、  
日本経済新聞に掲載いたします。

（ご注意）

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



本社：大阪市中央区東心齋橋1丁目11番17号  
<http://www.nishio-rent.co.jp/>